

日本ロールシャッハ学会主催  
**第15回 ロールシャッハ研修会**  
ロールシャッハ法の臨床的活用において  
～検査結果と臨床像の丁寧な照合から～

令和2年度診療報酬改定において公認心理師による「小児特定疾患カウンセリング料」の算定が新設され、令和4年度には、生殖・周産期医療や、がん、依存症患者への支援等、広範な医科領域においてチーム医療の一員に公認心理師が加わりました。こうした医療分野における活躍の場を広げるためにも、私たちは心理的支援の実績を明確にし、その有効性を蓄積していく必要があります。しかし、こうしたエビデンス重視の風潮は、どうしても数字的な、もしくは客観的な根拠のみを重視させてしまいます。本来、心理検査データを正しく解釈し、臨床的に活用するためには、その検査データがどのようにして収集されたのか、検査実施時に一体何が起きていたのか、数値データには直接反映されないナラティブな情報にも目を向けなければいけません。スコアリングの記号だけ、もしくは数値だけで解釈が終わるのではなく、検査結果を臨床像と丁寧に照合して初めて、本来の解釈に行きつくのではないのでしょうか。今回の研修会では、自治医科大学附属病院をすぐ隣に見ながら、臨床現場におけるエビデンスとナラティブの両立を目指して、検査結果と臨床像との丁寧な照合を行えたらと考えています。

自治医科大学は栃木県の中南部に位置し、東京駅からはJR宇都宮線で約90分です。構内には無料の駐車スペースもありますので、首都圏一帯にお住いの多くの方々にご参加いただけるのではないかと期待しています。大学院生の方にとっても参加しやすい研修費です。with コロナ時代だからこそ大切にしたい対面研修で、皆様とお会いできることを楽しみにしています。

2023年3月吉日 第15回ロールシャッハ研修会準備委員長 佐々木裕子

\*\*\*\*\*

**◇日程◇**

2023年7月29日（土）10：00～16：15

**◇研修会プログラム◇**

- 9：30～10：00 受付
- 10：00～13：00 分科会（途中15分の休憩含む）
  - A 日下 紀子先生（ノートルダム清心女子大学）
  - B 坪井 裕子先生（名古屋市立大学）
  - C 高桑 洋介先生（自治医科大学附属病院）
- 13：00～14：00 昼休憩
- 14：00～16：15 全体会・シンポジウム
  - 小講演 『ロールシャッハ法のスーパーヴィジョンをめぐる』
  - 講師：小川 俊樹先生（筑波大学名誉教授，放送大学客員教授）
  - 話題提供：「スーパーヴァイザーを体験して」 A, B, C 事例発表者
  - コメンテーター：「スーパーヴァイザーとして」A, B, C 講師
  - 司会：佐々木裕子先生（自治医科大学）
  - 質疑応答

**◇場所◇**

自治医科大学医学部教育・研究棟1階（栃木県下野市薬師寺3311-1）（4頁案内図参照）  
交通アクセス：JR宇都宮線「自治医大駅」下車。東口から徒歩15分。

## ◇分科会テーマ◇

### A 日下 紀子先生(ノートルダム清心女子大学)：スーパーヴァイザー養成事例検討

様々な領域・臨床現場における心理アセスメントでは、心理検査の実施のみでなく、クライアントとの対話や観察より得た多様な情報からクライアント像を立体的に描き出そうとするものです。そして心理療法の適用や予後を見立て、フィードバックまでの一連のプロセスを組み立てる必要があります。心理アセスメント事例(ロールシャッハ・テストは片口法)のスーパーヴィジョンを通して心理臨床家の訓練と指導の在り方についても一緒に検討します。

#### <分科会検討事例の募集について>

Aコースの検討事例を1件募集いたします。**事例発表希望者は、2023年5月31日(水)までに以下の参加申し込み Google フォーム内にて、200字程度の事例概要を入力してお申し込み下さい。**

### B 坪井 裕子先生(名古屋市立大学大学院人間文化研究科)：子どものロールシャッハ事例検討

子どものロールシャッハ法を検討する際には、大人の基準だけでなく、発達の視点が必要になります。今回、はじめに児童・思春期の子どものロールシャッハ法の特徴について、いくつかの研究データを提示して少しお伝えしたいと思います。その後、事例検討を通して臨床現場における子どものロールシャッハ法の実際を考えていきます。児童・思春期臨床や研究にロールシャッハ法を活用していただくきっかけになれば幸いです(事例は名大法ですが、誰もが分かるよう説明を加えながら実施します)。

### C 高桑 洋介先生(自治医科大学附属病院)：精神科臨床におけるテストバッテリーの考え方

#### ーロールシャッハ法と風景構成法からー

風景構成法(以下 LMT)は現在、様々な臨床現場でアセスメント・治療目的で使用されており、ロールシャッハ法やその他の技法と組み合わせることでより豊かなアセスメントが可能となります。本コースでは、精神科臨床でのテストバッテリーの組み方について概観した後、実際にロールシャッハ法(片口法)と LMT を用いたアセスメント事例を検討し、LMT を用いる意義などについて考える機会を提供できればと考えています。対象は精神科臨床に関心のある初学者～中級者の方です。精神科臨床における心理アセスメントの基本の部分から共に考え、学びを深める機会となれば幸いです。

## ◇全体会「小講演」概要◇

### 『ロールシャッハ法のスーパーヴィジョンをめぐって』 講師：小川 俊樹先生

ロールシャッハ法のスーパーヴィジョンということでお話させていただきますが、タイトルに違和感をお持ちになる方もおられるのではないかと思います。1つはスーパーヴィジョンというとヴァイジーの人格的な自己理解に関連しており、もっぱら心理面接にかかわったことではないかということ。もう1つは心理アセスメントのスーパーヴィジョンではなく、殊更ロールシャッハ法のスーパーヴィジョンということ。当日はこの2点を中心にお話させていただきます。

## ◇定員：120名(各コース40名程度 先着順)◇

受講資格：「臨床心理士」「公認心理師」有資格者、臨床心理学や精神医学を専門とする専門職、もしくは臨床心理学の大学院生で守秘義務を課せられている方。なお、日本臨床心理士資格認定協会の研修ポイント(2ポイント)が認められています。臨床心理士有資格者で、研修条件を満たした方には、研修証明書を配布いたします。

## ◇参加費◇

日本ロールシャッハ学会 正会員	5,000円	／	日本ロールシャッハ学会 非会員	6,000円
大学院生	2,000円			

### ◇参加申し込み方法◇

右のQRコード (<https://forms.gle/ujSgBY6rxsrARTZR6>) から Google フォームにアクセスしてお申込みください。申込および参加費振込共に期間は、2023年4月1日(土)から、2023年6月30日(金)です。

(\*分科会Aの事例発表希望者は上記締め切り日まで。)

各コースの受付は先着順となります。ご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。参加費は下記口座にお振り込み下さい。参加費の振り込みをもって申し込み完了となります。

コロナ感染等の影響による中止の場合は、メールでお知らせし、参加費をお返しします。

#### 【振込口座】

ゆうちょ銀行からの振込口座 普通 記号 12400 番号 02044831

他金融機関からの振込口座 ゆうちょ銀行金融機関コード 9900 店番 248 普通 口座番号 0204483「ニホンロールシャツハガツカイシュサイケンシュウカイ」

\*参加申込フォームに記入した氏名にてお振込みください。尚、振込手数料は、振込者の負担にてお願いいたします。



### ◇当日の受付について◇

メールにてお送りする「参加者章」を印刷してお持ちください。受付は各分科会会場教室前にて行います。分科会会場は当日掲示にてご確認ください。

### ◇昼食◇

大学内に売店はありません。飲み物の自動販売機は会場1階奥にあります。自治医科大学駅から大学までの途中に、コンビニ・飲食店がありますが、昼休憩時間が限られていますので、お弁当の注文を受け付けます。事前注文頂き、費用の納入が確認できた方(参加者証に印のある方)のみ配布いたします。当日の販売は行いません。昼食は、研修会会場教室前でお召し上がりいただけます。

幕の内弁当(お茶付) 1,000円(税込)

お弁当希望者は、参加申込フォームに入力の上、参加費と一緒にお弁当代をお振込みください。お振込みの確認ができた時点で、注文受付となります。参加申込フォームに入力しただけでは申込みとはなりませんので、ご了承ください。

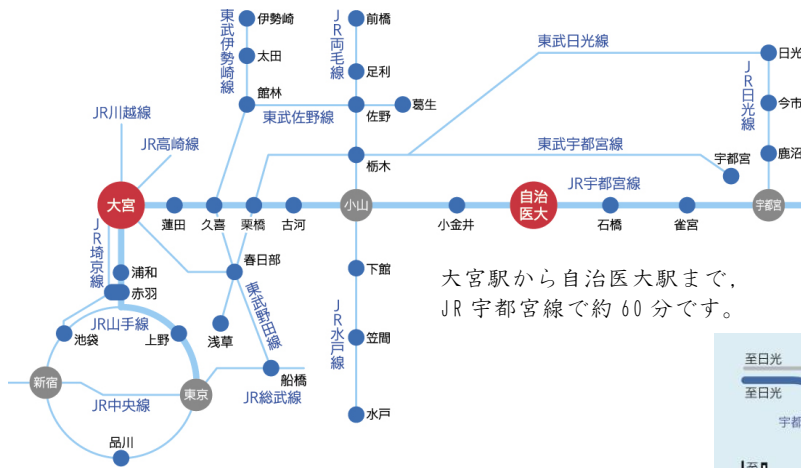
### ◇駐車場◇

大学構内教育研究棟周辺での駐車(無料)が可能です。お車でお越しの方は、参加申込フォームにて、事前に申し込みください。お申し込み頂いた方には、駐車方法について案内メールを送信します。

### ◇宿泊◇

自治医大駅周辺には、宿泊施設がありません。宿泊を希望される方は、小山駅周辺(自治医大駅まで2駅10分程度)か、宇都宮駅周辺(自治医大駅まで3駅15分程度)が便利です。

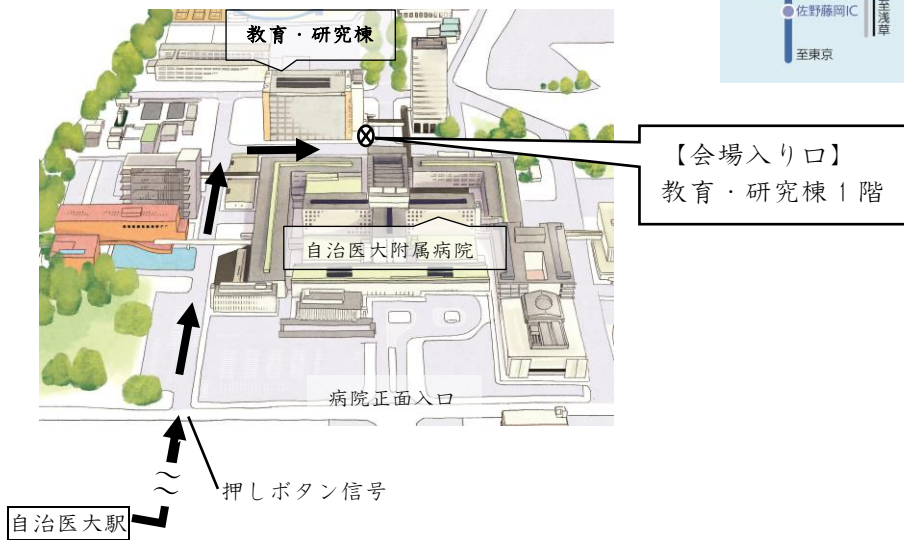
◇自治医科大学交通アクセス◇



大宮駅から自治医大駅まで、  
JR 宇都宮線で約 60 分です。



◇自治医科大学構内会場案内◇



◇問い合わせ先◇

第 15 回ロールシャツハ研修会準備委員会  
Email : rorschach.tochigi2023@gmail.com